

おやこ大学だより

2018年度 2号 (2018. 5. 1) Vol.84

ご挨拶

みなさんこんにちは。お元気ですか？



5月に入り、子どもリーガルサービスセンター周辺の花壇には、赤や黄色の花々が目に飛び込んできて楽しませてくれています。

さわやかな風を体を感じる心地よさがうれしい今日この頃です。

すでに夏を思わせる日差しも感じ、早くも熱中症注意のニュースも聞こえてきます。

お子さんと一緒に外出する時は、脱ぎ着のしやすい服装と飲み物を準備して楽しんでください。

母の日特集 世界の母の日について

5月第2日曜日は「母の日」ですね。

日本ではカーネーションで感謝を伝えるイメージですが、「海外ではどのように過ごしているのかしら？」母の日について「お国によって違いはあるのかしら？」と思い立ち調べてみました。

まず、日本です。始まりは明治末期頃で一般に広まったのは大正の終わりから戦後一般に広まったそうです。

そして、同じ日に祝っている国はアメリカ、オーストラリア、イタリア、フィンランド、トルコなどがありますが、国によっては違う日に感謝を伝えているそうです。

日にちが日本と違うのは、お隣の韓国で5月8日に「父母の日 - オボイナル - 」と言い、父と母と一緒にしてカーネーションなどをプレゼントするそうです。

この他、タイは8月12日にジャスミンの花を、ネパールでは4月末～5月上旬に甘いお菓子やタマゴ、果物を、フランスは5月最後の日曜日に、イギリスではイースター・サンデーの2週間前の日曜日、ハンガリーは5月第1日曜日、ルーマニアでは3月8日に女性の日と言う意味を込めて花や小さなプレゼントを、エジプトは3月21日にイベントを開催する学校もあるそうです。アルゼンチンは10月第3日曜日に「母の日おめでとう」と言う習慣があるそうです。



共通していることは、感謝の「心」を伝える日が世界中にあるということ。

とても素敵ですよ♡



センタースタッフおすすめスポット

これから次第にお祭りシーズンになり7月から8月にかけて多くなりますね。今回は、センタースタッフが子どもの頃に行ったことのある「お祭り」をご紹介します。



「暗やみ祭り」東京都府中市 = 大國魂神社 =

この神社は都内屈指の古い神社で、大化の改新の頃の記録にも記されているそうです。

神社へ導く参道には平安時代に植樹されたとするけやき並木があり、国の天然記念物に指定されています。本殿裏に樹齢およそ1000年と伝えられる銀杏の大木もあり、今の時期は緑も鮮やかでとてもきれいです。

そして、神社で毎年行われるお祭りですが関東三大奇祭と言われ、昔、暗闇の中で神輿渡御が行われていたことから「くらやみ祭り」と呼ばれています。

お祭りの期間は4月30日～5月6日まで。

5月3日20時から行われる競馬式、5月4日の太鼓の響宴、山車の巡行などがあり盛大です。植木市や多くの露天も出店されます。

平成29年より神輿の巡行路が延長され、さらに迫力ある渡御を見ることが出来ます。



アクセス：京王線 府中駅南口から徒歩5分。JR南武線・武蔵野線 府中本町駅から徒歩5分です。

期間中は70万人の来所者でにぎわうので公共機関がおすすめです。

お車は駐車場がとめにくいのでご注意ください。

次回号をお楽しみに

子どもが小さい頃、季節によって子どもと一緒に口ずさんでいた歌があります。みなさんにもありますか？NHK みんなのうたで聞いた「おやまに あーめがふりました。あとから あとから ふってきて ちよろちよろおがわができました・・・」あめふりくまのこの歌は子どもたちとよく歌ったものです。日常にあるちょっとした出来事を雨がふると懐かしく思い出しています。

お子さんとのひと時を、どうぞお楽しみください。

♪獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ♪

専門相談のお知らせ

2018年5月9日(水) 14時半～16時半 大谷 良子先生 (獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター)

2018年5月15日(火) 10時～13時 名尾 典子先生 (文教大学、臨床心理士)

2018年5月24日(木) 13時～15時 鮎田 謙一弁護士 (獨協地域と子ども法律事務所)

※ すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

お問い合わせ・投稿はこちらまで
獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料 月～金 9時～17時) 048-946-1771

※祝祭日はお休み